

令和5年度 放課後等デイサービス関連職員研修
Day1（6月16日）『対話を通して知り合おう』

研修受講者の声（一部抜粋紹介）

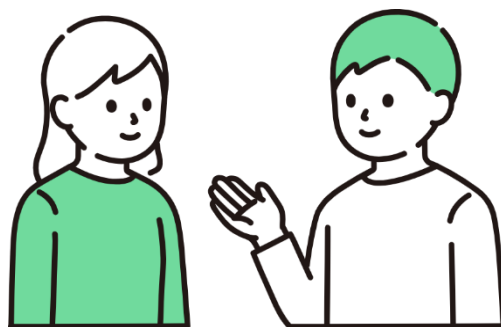
いかに「聞く」「聴く」ができていないのか、痛感しました。昼からの子供たちとの接し方、絶対に変化あり！だと思います。今日は来るまでが大変気が重く😓、プレッシャーもありましたが、本当に来てよかった、の一語に尽きます。

改めて「対話」の重要さに気づきました。普段の現場ではじっくり1人の話を聞く時間を設けられていないことも多いため、子ども一人ひとりの思いをしっかりと聴く体勢を整える意識からまず持ちたいと思います。

対話を通して知り合おうというテーマでの受講でしたが、日々の子どもたち、保護者の方との関わりの中で対話を重視すること、聴く事の大切さを改めて実感できました。

自分とは違う環境で働いておられる方たちの話を聞いて良い刺激になりました。この研修で他事業所様との関わりを作り今後の活動に活かせれば良いと思います。

話を「聴く」ことの重要性を改めて学びました。「聴く」ことを意識するだけで、とても話しやすくなるのだと分かりました。他事業所の方々と対話を通して交流ができ、様々な価値観に触れられて、とても良い刺激になりました。今日学んだ対話というのを常日頃から意識していきたいと思います。



他事業所の方と踏み込んだその人の持つ想いをきけて、きいてもらえてとても心の動く経験でした。色々な言葉で表しながらも核となる部分は似ていて、わたし自身すごく頷きが多くて、そんな自分にも気づく日でした。これからも皆さんのお話を聞いてたくさん学びたいと思います。

いろいろな事業所さんのお話を聞いてとっても楽しかったです。話し出すと全然時間がたりないね。トーキングオブジェクトとっても素敵ですね。支援にも使えたらなと感じました。

他事業所の方々のお話を聞いて、子どもとの関わり方や心構えなど大変参考になりました。今後の研修だけでなく、同僚と話し合いや支援の現場でも対話を意識していきたいと思います。

聴いてもらえる、また聴けるようになるんだな～と実感しました。今後もわかったつもりにならずに、どれくらい聴けて、変わるのか楽しみです。

対話が最初のテーマで本当に良かったと思います。あらためて私たちの仕事の根幹には対話が欠かせない事に気付かされました。と、同時に職場のメンバーとは会話に終始してなかったかなあ、と振り返ることもできました。